

令和7年8月28日

会員 各位

主催：公益社団法人新潟県薬剤師会

会長 荻野 構一

共催：公益社団法人日本薬剤師会

会長 岩月 進

健康サポート薬局研修

「健康サポートのための多職種連携研修会（研修会A）」の開催について（ご案内）

平素より、当会運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、標記研修会を下記のとおり開催いたします。この研修は、日本薬剤師会及び日本薬剤師研修センターが実施する「健康サポート薬局研修」の技能習得型研修として実施するものです。

健康サポート薬局の取得を目指す薬局の薬剤師、地域連携薬局に勤務する薬剤師は是非、ご受講ください。各会場、定員を設けておりますので、お早めにお申込みください。

記

- 1 日 時 令和7年10月5日（日）12：00～16：30
- 2 開催形式 集合研修（メイン会場：新潟、サテライト会場：長岡、上越）
- 3 会場・定員 新潟会場（メイン会場）：新潟ユニゾンプラザ 大会議室（50名）
長岡会場（サテライト会場）：ハイブ長岡 交流サロン（20名）
上越会場（サテライト会場）：上越市市民プラザ 第4会議室（20名）
- 4 対 象 新潟県内に勤務する健康サポート薬局（届出予定も含む）等に勤務する薬剤師
- 5 受講料 5,000円（税込）（ただし、当会会員は3,000円（税込））
- 6 内 容 別添次第のとおり。いずれの会場でも同様にご受講いただけます。
- 7 申込方法 日本薬剤師会研修プラットフォーム（以下、研修PF）から9月24日（水）までにお申込みください。右の二次元コードから入力可能です。
<https://x.gd/kR2z0>
- 8 その他
 - ・別紙「ご留意いただきたい事項」をご一読いただいた上、お申込みください。
 - ・各会場、定員を設けています。先着順での受付となりますので、お早めにお申込みください。
 - ・研修PF上の会員区分が異なる場合、受講料をお支払いいただく前に、県薬事務局にご連絡ください。
 - ・領収書（インボイス対応）は研修PFからダウンロード可能です。
 - ・申込期限以降のキャンセルや当日受講できなかった場合、返金いたしません。



新潟県薬剤師会 事務局 担当：齊藤、平原、寺崎
電話 025-281-7730、FAX 025-281-7735

～ 健康サポート薬局研修 ～
健康サポートのための多職種連携研修会【研修会A】 次第

日 時： 令和7年10月5日（日）12時00分～16時30分
会 場： 新潟会場 新潟ユニゾンプラザ 大会議室
長岡会場 ハイブ長岡 交流サロン
上越会場 上越市市民プラザ 第4会議室

主 催 公益社団法人新潟県薬剤師会
共 催 公益社団法人日本薬剤師会

開会挨拶（12：00～12：05） 新潟県薬剤師会 会長 荻野 構一

1. 健康サポート薬局の基本理念

- （1）健康サポート薬局の基本理念【DVD講義】（12：05～12：30【25分】）
日本薬剤師会 会長 岩月 進、常務理事 村杉 紀明
- （2）健康サポート薬局の理念：地域包括ケアシステムに対応した薬局・薬剤師
「新潟県における健康サポート薬局の姿」（12：30～12：50【20分】）
新潟県薬剤師会 常務理事 吉田 智彰
(株)ホウライ／地域医療・在宅推進委員会本部委員 伊藤 敏紀
- （3）グループ討議：薬局が地域の資源とどのように繋がるか（12：50～13：10【20分】）
進行：新潟県薬剤師会 理事 相澤 宗一郎

2. 当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と健康サポート薬局の連携

- （1）健康づくり4計画の改定と新潟県の健康づくり施策について（13：10～13：40【30分】）
新潟県福祉保健部健康づくり支援課健康立県推進班 田浪 崇暢 様
- （2）他職種等の取り組みについて～健康サポート薬局との連携を探る～
1）新潟県健康づくり財団の紹介及び生活習慣病予防等に関する事業について
（13：40～14：00【20分】）
公益財団法人新潟県健康づくり財団 総務課 総務係長 上野 久美子 様
- 2）子ども食堂の未来（14：00～14：20【20分】）
モリスバ子ども食堂 代表 後藤 裕寿 様
- （3）新潟県における医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について（14：20～14：30【10分】）
新潟県薬剤師会 常務理事 吉田 智彰
- （4）質疑応答（14：30～14：40【10分】）

＜ 休 憩 ＞

3. 演習：地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての役割を発揮するための

各職種・機関との連携による対応等に関する演習

新潟県薬剤師会 理事 相澤 宗一郎

- （1）ケーススタディ（14：45～15：40【55分】）
（2）発表（15：40～15：50【10分】）
（3）演習のまとめ（レポート作成）（15：50～15：55【5分】）

4. まとめ「私たちの目指す健康サポート薬局の姿」

進行：新潟県薬剤師会 理事 相澤 宗一郎

- （1）グループ討議：健康サポート薬局として今私たちに何ができるか（15：55～16：10【15分】）
（2）発表（16：10～16：20【10分】）
（3）まとめ（レポート作成）（16：20～16：25【5分】）

閉会挨拶（16：25～16：30） 新潟県薬剤師会 副会長 宮川 哲也

必ずお読みください

「健康サポートのための多職種連携研修会」（研修会 A）

ご留意いただきたい事項

○ 受講対象者について

新潟県内の健康サポート薬局（届出予定も含む）として地域住民の健康の保持増進に貢献する意欲のある薬剤師を対象とします。また、地域連携薬局の基準として挙げられる「地域包括ケアシステムに関する研修」にも該当することから、地域連携薬局（認定取得予定も含む）に勤務する薬剤師も対象となります。

なお、既に取得している「健康サポート薬局の研修修了証」の更新を希望する場合、本研修を再受講いただき、更新申請手続きを行う必要があります。

○ 受講証明書について

本研修を受講し、所定のレポートを提出された方に後日「受講証明書」を発行します。お申し込みの際、送付先をご記入ください。

遅刻・早退された場合、受講証明書は交付できません。また、本研修では日本薬剤師研修センターの研修受講単位は付与いたしません。

○ ご受講にあたって

- ・ 本研修を受講する前に、「研修サポート薬局研修 e-ラーニング」を受講することが推奨されています。
- ・ 受講にあたり、事前に薬局の所在する地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について把握した上でご出席ください。
- ・ 事前申込のない場合は、ご受講いただけません。必ず事前にお申込みください。
- ・ 受付時、県薬会員証または身分証明書等をご提示ください。
- ・ 筆記用具として多色ペン、ラインマーカーなどをご用意ください。
- ・ ご記入いただいた個人情報は、健康サポート薬局に係る研修会の実施の目的でのみ、新潟県薬剤師会及び本研修実施機関において使用いたします。